新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	深層学習を用いた骨シンチグラフィの集積に対する領域抽出に関する研
	究

②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者

2018 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに新潟大学医歯学総合病院で骨シンチグラフィ検査を行った症例。

③概要

核医学検査では放射線を出す薬(放射性医薬品)を体内に投与して検査を行います。

なかでも、骨シンチグラフィは、癌が骨に転移しているか評価するのに有用な検査です.

転移の評価には診断サポートソフトウェアを利用することで診断精度の向上につながっています。 しかし、骨シンチグラフィの集積(薬剤が集まること)は転移以外にも良性腫瘍や外傷、炎症性の 変化でも生じるため現在のソフトウェアでは対応が困難な場合があります。

本研究の目的は、多くの画像から薬剤の集まる部位の情報を学習(深層学習)することで薬剤が集まる特徴を考慮した評価を行うことを目的としています。本研究の有用性を明らかにすることで、骨シンチグラフィにおける薬剤の集まる部位に対して特徴を考慮した評価が可能となるため、診断精度の向上に一定の効果が見込まれます。

④申請番号	2024-0193
⑤研究の目的・意義	骨シンチグラフィにおける薬剤の集まる部位に対して特徴を考慮した評
	価が可能となるため、診断精度の向上につながると予測されます.
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2029 年 03 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び	医用画像管理システムに保存されている画像データおよび電子カルテに
利用方法(他の機関へ	記載された年齢や病歴,検査目的などの情報を閲覧します.使用するデ
提供される場合はその	ータは個人が特定されないように匿名化を行い研究に使用します. 研究
方法を含む。)	の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名
	前など個人が特定できるような情報は公表されることはありません.
⑧利用または提供する	検査時に取得した画像データを利用します.その際,年齢,検査目的な
情報の項目	どの臨床情報も収集します.
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部保健学科 助教 野島 佑太
⊕試料・情報の管理に	新潟大学医学部保健学科 助教 野島 佑太
ついて責任を有する者	
⊕お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記
	にご連絡をお願いします。
	所属:新潟大学医学部保健学科
	氏名:野島 佑太

Tel: 025-227-2385
E-mail : ynojima@clg.niigata-u.ac.jp